

福祉分野への就職に係る意識調査（アンケート）

1 目的

福祉の人材確保が問題になる中、子どもの頃や学生生活における福祉体験が福祉に対する意識の高まりを育む機会となり、就職選択にどのように影響しているのか等を調査し、取組みの効果測定や今後の事業展開の検討材料とするため。

2 調査対象

令和5年度に京都府内の福祉事業所（保育所、認定こども園等を含む）に入職し、かつ、高等学校、専門学校又は大学等を卒業後3年以内の方（雇用形態が常勤の方）

3 回答期限

8月31日（土）

4 質問は最大20問（所要時間は約10分）

お問合せ

きょうと介護・福祉ジョブネット事務局

京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター（担当：井上真次、井上康彦）

TEL(075)252-6298 FAX(075)252-6312 ／E-mail：jobnet@kyoshakyo.or.jp

* 必須の質問です

1. 基本属性

1. 1-1 あなたの年代 *

1つだけマークしてください。

10歳代

20歳代

30歳代

40歳代

50歳代

60歳以上

2. 1-2 あなたの転職について（3年以内）*

転職経験のある方は転職前の業界についてお答えください。

当てはまるものをすべて選択してください。

転職経験なし

福祉業界

医療業界

その他: _____

3. 1-3 高校・短期大学・大学・専門学校における在籍学部・学科について*

1つだけマークしてください。

福祉系学部・学科に在籍していた

福祉系学部・学科には在籍していない 質問6にスキップします

無題のセクション

4. 1-4 福祉学部・学科の専攻を決めたきっかけ

当てはまるものをすべて選択してください

当てはまるものをすべて選択してください。

福祉に興味があった	就職を見据えて	周囲の勧め	なんとなく	その他
-----------	---------	-------	-------	-----

高校

短期大学

大学

専門学校

5. 1-5 福祉学部・学科の専攻を決めたきっかけ（記述）

記載例：①興味を持った理由（親が福祉関係者だった、地域行事の参加がきっかけ、メディア（本、ネット、映画等））、②就職を見据えて（将来の仕事として働きたかった）、③資格取得のため、④周囲の勧め（親・知人・友人・教員）など

あなたの住所

6. 1-6 あなたの住所 *

就労する直前と就労後の住所についてお答えください。

1つ選択してください。

1行につき1つだけマークしてください。

京都府	
中・南	
京都府	部（南
北部	丹地
(丹後	域、京
地域、	京都府
中丹地	都市、外
域)	乙訓地
	域、山
	城地
	域)

就労直
前

就労後

2 現在の職種等

7。 2-1 あなたの従事する分野*

1つだけマークしてください。

1つだけマークしてください。

- 高齢分野（入所系サービス） 質問9にスキップします
- 高齢分野（訪問・通所系サービス） 質問9にスキップします
- 障害分野（施設・居住支援系サービス） 質問8にスキップします
- 障害分野（訪問・日中活動系サービス） 質問8にスキップします
- 障害分野（訓練・就労系サービス） 質問8にスキップします
- 児童分野（保育所、認定こども園） 質問9にスキップします
- 児童分野（保育所、認定こども園以外） 質問9にスキップします
- その他: _____

従事する障害分野について

8。 2-2 あなたの従事する分野（障害分野）*

(2-1)で障害分野を選択した場合のみ御回答ください。

当てはまるものをすべて選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- 身体障害
- 知的障害
- 精神障害
- 障害児支援
- その他: _____

資格等について

9。 2-3 あなたの取得している資格等 *

当てはまるものをすべて選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- 介護福祉士
- 介護職員初任者研修・ホームヘルパー2級
- 介護福祉士実務者研修
- 社会福祉主事
- 社会福祉士
- 精神保健福祉士
- 保育士
- 幼稚園教諭
- 理学療法士
- 作業療法士
- 言語聴覚士
- 保健師・看護師・准看護師
- 調理師
- 管理栄養士・栄養士
- 学校教諭
- 特になし
- その他: _____

3 福祉分野の就職について

10。 3-1 小・中・高校生での福祉の体験の有無について *

福祉の体験例：福祉講座受講、インターンシップ、利用者等交流経験 など

1つだけマークしてください。

- 経験がある 質問 11 にスキップします
- 経験がない 質問 17 にスキップします

3 福祉分野への就職について

11. 3-2 小・中・高校生での福祉の体験について

福祉の体験例：受動的（（授業の一環：福祉講座受講）、受動的（授業以外：自治会や周囲の勧め等）、自発的（ボランティア等：インターンシップ、アルバイト等）など
(複数回答可)
選択してください。

当てはまるものをすべて

当てはまるものをすべて選択してください。

	小学生	中学生	高校生
受動的 (授業 の一 環)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
受動的 (授業 以外)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自発的 (ボラ ンティ ア等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

12. 3-3 福祉の経験の内容（小・中・高校生）

小・中・高校生の時期に体験した福祉の経験にチェックを付けてください。（複数回答可）
当てはまるものをすべて選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

小学生 中学生 高校生

施設利用者とのレクリエーション等交流

施設職員との交流・仕事体験

**体験
(高齢系:車いす、高齢者体験、介護食、リハビリ体験、等)**

**体験
(障害系:手話、点字、アイスマスク、等)**

**講義
(当事者講話、認知症サポート一、等)**

ボランティア活動

活動

映像視聴 （ビデオや動画等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
-------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
-----	--------------------------	--------------------------	--------------------------

13. 3-4 最も印象に残っている福祉の経験を体験した時期（小・中・高校生） *

1つだけマークしてください。

1つだけマークしてください。

小学生

中学生

高校生

不明

14. 3-5 最も印象に残っている福祉の経験 *

小・中・高校生の福祉の経験で最も印象に残っている経験を1つ選んでください。

1つだけマークしてください。

施設利用者とのレクリエーション等交流

施設職員との交流・仕事体験

体験（高齢系：車いす、高齢者体験、介護食、リハビリ体験、等）

体験（障害系：手話、点字、アイマスク、等）

講義（当事者講話、認知症サポーター、等）

ボランティア活動

映像視聴（ビデオや動画等）

その他: _____

15. 3-6 3-5でご回答いただいた、最も印象に残っている小・中・高校生での福祉の * 経験の具体的な内容（記述）

記載例：①授業での車いす体験、②友達に誘われた福祉施設でのボランティア活動 など

16. 3-7 3-5でご回答いただいた、最も印象に残っている小・中・高校生での福祉の * 経験から抱いた思い（記述）

記載例) ①車いすを見る事はあっても、自分が乗ることはなかった。いろいろな種類の車いすを見せてもらい、他にどんな福祉用具があるのかと福祉に興味をもった。②ボランティア活動で出会った利用者さんとの交流から、自分との関りでたくさんの人を幸せにできると興味を持った。など

3 福祉分野への就職について

17. 3-8 就職に福祉業界を選んだ理由

福祉業界を選んだ理由（当てはまるものを1つだけ選択してください）

1行につき1つだけマークしてください。

福祉分野に興味があつた	周囲の勧め(親族)	小・中・高の自発的福祉	小・中・高の受動的体験(ボランティア・アーバンバイオ等)の経験から	大学・専門学校・短大の自発的(授業等)の経験から	大学・専門学校・短大の受動的(ボランティア、アーバンバイオ等)の経験から	通勤条件・勤務条件	雰囲気が良かつたから	給与・福利厚生が子実している
きっかけ <input type="checkbox"/>								
決め手 <input type="checkbox"/>								
◀ ◀								

18. 3-9 就職に福祉業界を選んだ理由（記述）※下記の記述例に関わらず、今の仕事（福祉業界）を選んだ理由を具体的に記載してください。

記載例：①興味を持った理由（親が福祉関係者だった、地域行事の参加がきっかけ、メディア（本、ネット、映画等））、②周囲の勧め（親・知人・友人・先輩、教員）就職を見据えて（将来の仕事として働きたかった）、③就職の条件（給与、福利厚生、安定性、就業時間、転勤がない、家から近い）④資格取得のため、⑤資格取得のため、⑥子供の頃からのあこがれ、⑦エッセンシャルワーカーとして必要とされる仕事だから、⑧子供が好きだからなど

4 その他

19. 4-1 福祉の仕事について、魅力を感じる部分 *

当てはまるものをすべて選択してください。

- 人と関わることが好き、楽しい
- 感謝される、自分が必要とされている
- 自身の学び・成長
- キャリアアップできる
- 働きやすい職場である
- 将来性がある・経営が安定している
- 給与・福利厚生が充実している
- 転勤がない
- その他: _____

20. 4-2 福祉の仕事について、小中高校生に伝えたい魅力（記述）*

例：①人と関わるのが苦手だったが、一つ一つ仕事を覚え、利用者さんと関わっていくことで自分に自信が持てた。②しんどい・辛いと思うこともあるけれど、自分が成長できる仕事だと考えている。など

アンケートは以上です。
ご協力をいただきありがとうございました。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム